

顔の見える木材での快適空間づくり事業

事業実施主体

丸紅木材株式会社

実施体制・連携グループ

大阪府産材に関するサプライチェーン構築

- 丸紅木材株式会社 ※教材開発製作・デジタル映像制作
- 動画クリエイター(4名) ※デジタル映像作家・声優(フリーランス)
- 株式会社千早銘木 ※大阪府産材調達
- 一般社団法人大阪府木材連合会 ※林業団体との連携・イベント協力
- キッズプラザ大阪 ※イベント出展協力
- 大阪府下各自治体教育委員会 ※調査協力

【テーマ】木工教材を利用した木育授業の実施

背景と目的

- 【背景】○伐採に対し間違ったイメージをもつ子どもが多い
○SDGs,脱炭素等環境に関心が集まる中で小学校教育課程での「木育」を通した森林環境学習の構成が困難
- 【目的】○デジタルコンテンツと大阪府産材を利用した木工教材の製作により、子どもが森林との関わりについて学ぶ機会の創出

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

- 大阪府産材A材丸太を使用し学習指導要領に沿った木工教材(高学年向け)
 - ・木材利用拡大につながるように、実用性を考え長く使用できる製品を開発し利用する子ども達が愛着をもって木製品に親しめるものにする。(スライド式ブックスタンド等 検討中)
 - ・木に触れる機会が少ない現代の子どもたちが、檜製木工教材の製作に取り組みながら、木の表情や香り、触覚を楽しむことができる。

写真・図等

木工教材の開発／木育授業→木工教材製作→グループワーク



事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- デジタルコンテンツの作成
映像作家協力のもと地球温暖化対策に必要な日本の森林を循環させる重要性をテーマに構成した35分のアニメーション映像を制作。誰でも簡単に偏りなく日本の森林環境授業が実施可能となる。
- 木製品の開発・商品化
教員の方の意見もいただきながら、学習指導要領に基づき高学年の木工教材の開発を行う。
また、大阪府産材檜を使用し府内林業への還元等地域に根差した取り組みを行う。
- 木育授業の実施
大阪府内の小学校,子育て施設で検証予定。
実際に森林体験として伐採現場や製材所の見学を行う。
新型コロナウイルス感染症の対応とし、政府の予防ガイドラインを遵守。
- 効果
子ども達の環境や森林に対する関心、木材利用価値を高める。
今回の事業をモデルとし、今後も継続的な環境授業を行い木材普及活動を行う。

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

デジタルコンテンツ作成

製品開発

生産

小学校実施

フィード
バック

施設イベント

報告書作成